

TalkQA 利用規約（約款）

本規約は、エクスウェア株式会社（以下「当社」と言う）が提供するサービスのうち「TalkQA」のサービス（以下「本サービス」と言う）に関して、本サービスへの利用者（以下「ユーザ」と言う）と当社との一切の關係に適用する。

第1条（規約変更）

当社は、必要に応じて本規約を修正できるものとし、ユーザは変更後の規約の適用を受けるものとする。

第2条（サービス内容及び期間）

1. 当社は、申込者に対して別途提示する「料金表」等に基づき、本サービス申込書に記載された各々のサービスを提供する。
2. 本サービスの提供は、サービス毎に申込書に定めるサービス提供期間の満了により、終了するものとする。
3. 本サービスの利用に必要なコンピュータ、スマートフォンなどの機器及び通信回線などの環境については、ユーザの費用と責任において用意するものとする。

第3条（サービスの利用）

1. ユーザは、本規約を承諾の上、本サービスの申込を行うものとする。
2. 当社は、ユーザが次の各号の何れかに該当する場合、利用を許可しない場合がある。
 - ①申込時に虚偽の内容を当社に通知した場合
 - ②ユーザが正当な理由なく本サービスの対価を支払わず、又は支払遅延をした場合
 - ③過去に当社から契約の解除を受け、又はサービスの利用停止を受けた等の事実が判明した場合
 - ④過去に別途定め、かつ有効である契約内容に違反した場合
 - ⑤利用内容が不適切であると認められる場合
 - ⑥その他当社が特に認めた場合

第4条（秘密情報保持義務）

1. 申込者及び当社は、本規約に別段の定めがある場合を除いて、相手方の書面による事前の承諾なくして、本契約に関連して知り得た相手方固有の業務上・技術上・販売上の秘密（本契約の内容を含む、以下「秘密情報」と言う）を第三者に開示・漏洩しないものとする。なお、申込者及び当社は秘密情報を相手方に開示する場合には、秘密である旨を明示するものとする。但し、下記の何れかに該当する情報は、秘密情報から除くものとする。
 - ①開示の時点で既に公知のもの、又は開示後、秘密情報を受領した当事者（以下「受領者」と言う）の責めによらずして公知となったもの
 - ②受領者が第三者から秘密保持義務を負う事なく正当に入手したもの
 - ③開示の時点で受領者が既に保有しているもの
 - ④開示された秘密情報によらずして、独自に受領者が開発したもの
2. 前項の規定は、本サービスの終了後も効力を有する。
3. 当社は、第7条に定める再委託先に対し、本条に定める秘密保持義務と同等の秘密保持義務を課した上で、秘密情報を開示するものとする。

第5条（個人情報の取扱い）

1. 申込者は、本サービスを利用して個人情報を取得してはならないものとする。
2. 申込者は、保有する個人情報について、本人の同意がない限り、本サービスを利用して第三者に開示・漏洩してはならないものとする。
3. 本サービスの利用による個人情報の取扱いについて申込者と第三者との間で紛争が生じた場合、申込者がその費用及び責任をもって当該トラブルを解決するものとし、当社は何ら責めを負わないものとする。
4. 本サービスによる個人情報の取扱いについてその内容及び申込者の取扱いを当社が不適切と判断した場合は、申込者に事前に通知する事なく、当該情報を削除できるものとする。

第6条（禁止事項）

ユーザは、本サービスの利用にあたり、以下の各号のいずれかに該当する行為または該当すると当社が判断する行為をしてはならない。

- ① 法令に違反する行為または犯罪行為に関連する行為
- ② 当社、本サービスの他のユーザまたはその他の第三者に対する詐欺または脅迫行為
- ③ 公序良俗に反する行為
- ④ 当社、本サービスの他のユーザまたはその他の第三者の知的財産権、肖像権、プライバシーの権利、名誉、その他の権利または利益を侵害する行為
- ⑤ 本サービスを通じ、以下に該当し、または該当すると当社が判断する情報を当社または本サービスの他のユーザに送信すること
 - ・過度に暴力的または残虐な表現を含む情報
 - ・コンピュータ・ウイルスその他の有害なコンピュータ・プログラムを含む情報
 - ・当社、本サービスの他のユーザまたはその他の第三者の名誉または信用を毀損する表現を含む情報
 - ・過度にわいせつな表現を含む情報
 - ・差別を助長する表現を含む情報
 - ・自殺、自傷行為を助長する表現を含む情報
 - ・薬物の不適切な利用を助長する表現を含む情報
 - ・反社会的な表現を含む情報
 - ・チェーンメール等の第三者への情報の拡散を求める情報
 - ・他人に不快感を与える表現を含む情報
- ⑥ 本サービスのネットワークまたはシステム等に過度な負荷をかける行為
- ⑦ 本サービスの運営を妨害するおそれのある行為
- ⑧ 当社のネットワークまたはシステム等に不正にアクセスし、または不正なアクセスを試みる行為
- ⑨ 第三者に成りすます行為
- ⑩ 本サービスの他のユーザの ID またはパスワードを利用する行為
- ⑪ 本サービスの他のユーザの情報の収集
- ⑫ 当社、本サービスの他のユーザまたは第三者に不利益、損害、不快感を与える行為
- ⑬ 当社が提供するシステム、アプリケーションについて、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブル等のソースコードの解析作業を行い、当社または第三者の著作権等の権利を侵害する行為
- ⑭ その他、当社が不適切と判断する行為

第7条（再委託）

1. 当社は、本規約に基づき提供する本サービスの全部、又は一部を当社の責任において第三者に再委託できるものとする。
2. 前項に基づき当社が再委託した場合、再委託先の選任・監督並びに再委託先の行ったサービスの結果については、当該再委託先が申込者の指定に基づいて選任された場合を除き、一切当社が責任を負うものとする。

第8条（データの取り扱い）

ユーザは、データのバックアップを責任をもって行い、データの取得及び管理を適切に行うものとし、当社では収集データの消失・保管について一切責任を負わない。また、ユーザが本サービスによって取得したデータの内容について同データの紛失等に伴い当社に問い合わせを行っても当社は対応しないことを了承する。

第9条（履歴の閲覧、利用）

1. 当社は、ユーザの本サービスの利用履歴（保存された学習情報、質問・回答内容、利用者からの問い合わせなどを含む、各本サービスの利用状況）、その他ユーザーの本サービス利用に際して当社が取得する情報を、本サービスの提供に必要な範囲で利用することができるものとし、ユーザはこれをあらかじめ承諾する。
2. 本サービスは、ユーザの利用・閲覧履歴を元に人工知能が独自に学習し、適切な回答を導き出すものであり、取得した履歴によって適宜自動応答の内容が変化する事をユーザはあらかじめ承諾する。

第10条（サービスの変更及び追加）

1. 当社は、申込者に事前に通知する事なく、本サービスの全部もしくは一部をいつでも変更、追加または廃止できるものとする。
2. 当社は、前項による本サービスの全部もしくは一部の変更、追加又は廃止につき、申込者に対して何ら責任を負わないものとする。

第11条（サービスの中断）

1. 当社は、本サービスの定期的な保守点検する必要がある場合、予めユーザに対して当社が定める方法により通知をし、本サービスの提供を中断することができる。

2. 当社は次の各号の何れかに該当する場合には、ユーザに事前に通知する事なく、当該事象が終了し、本サービス提供が可能と当社が判断するまでの間、本サービスの提供の一部、又は全部を中断する場合がある。

- ①本サービスのシステムの保守点検を緊急的に行う場合
- ②火災、停電などにより本サービスの提供ができなくなった場合
- ③天災地変、レンタルサーバ事業者及び通信事業者のサービスの停止、通信回線の障害その他当社の責めにやらない事由により、本サービスの提供ができなくなった場合
- ④その他、運用上当社が一時的な中断を必要と判断した場合

3. 本条に基づく本サービスの提供の中断によりユーザに損害が生じた場合であっても、当社は一切責任を負わないものとする。

第12条 (請求)

1. 本サービス提供の料金（以下「申込料金」と言う）は、当社が特に指定した場合を除き、当社がサービスの開始日の月末に請求を行い、申込者は翌月末日までに、当社が指定する方法に従いこれを支払うものとする。なお、支払における申込料金の振込手数料は申込者の負担とする。
2. 当社の故意又は重過失による場合を除き、本サービスの提供が中止・中断され又は期間満了を待たずに終了した場合であっても、申込者は申込料金全額を支払うものとする。

第13条 (サービスの定価変更)

当社が本サービス提供期間内における当該サービスの定価（当社が事前に申込者に対して提示します）を変更した場合であっても、その変更後の定価は変更前に申込みを行ったサービスには適用されないものとし、定価変更後新たに申込んだサービスにのみ適用されるものとする。

第14条 (サービスの提供中止及び契約解除)

1. 当社は、申込者が次の各号のいずれかに該当する場合には、事前の通知・催告を要せず、何等責任を負う事なくサービスの提供を中止又は契約の解除ができるものとする。

- ①本サービスの利用に関して、当社に虚偽の事項を通知した事が判明した場合
- ②利用内容が著しく不適切であると認められる場合
- ③支払期日を経過しても、なお料金の支払を行わない場合
- ④差押、仮差押、仮処分若しくは競売の申立てがあった時、又は租税滞納処分、その他公権力の処分を受けた時
- ⑤破産・民事再生・会社整理・会社更生・特定民事調停等法的債務整理手続きの申立てをなし、又は第三者からこれらの申立てがなされた時
- ⑥解散又は営業の全部もしくは重要な一部を第三者に譲渡しようとした時
- ⑦監督官庁から営業の取消、停止処分をうけた時、又は転廃業しようとした時
- ⑧申込者が申込者の義務に違反し、又はその恐れがある場合
- ⑨その他本サービスの提供を継続しがたい事由が生じた場合

2. 前項の規定によりサービスの提供が中止された場合であっても、当社はユーザに対し、既に支払われている料金を返還しないものとする。

3. 第1項の規定による解除は、当社の利用者に対する損害賠償の請求を妨げない。

第15条 (免責)

1. 当社は、本サービスによって提供するシステムの動作や機能に何らの瑕疵がないこと、本サービスがユーザの使用目的に適合すること、期待する機能・正確性・サービス価値・有用性を有すること、本サービスの提供を中止又は中断しないこと、もしくはエラーが発生しないこと、本システムおよびサーバーにコンピューターウイルス、第三者による不正なアクセスその他の有害なものが含まれていないこと等について、何ら保証しないものとし、これらに起因するトラブルの発生について、当社は明示または黙示を問わず、何ら保証しないものとする。

2. 当社は、ユーザに対し、本サービスにより提供するシステム及びアプリケーションの非独占的使用の許諾を除き、技術的サポート、保守、デバック、アップグレード等のいかなる役務の提供義務も負わない。

3. 本サービスの利用は、すべてユーザの責任において利用するものとし、その利用によって生じるいかなるトラブルの発生について、当社は何等の責任を負わないものとする

4. 何らかの理由により当社が責任を負う場合であっても、当社はユーザ損害につき、登録ユーザが当社に支払った対価の金額を超えて賠償する責任を負わないものとし、また、付随的損害、間接損害、特別損害、将来の損害及び逸失利益にかかる損害については、賠償する責任を負わないものとする。

5. 本サービスの利用に関して、ユーザと第三者との間でトラブルが発生した場合には、申込者の責任で解決する事とし、当社は何等の責任を負わないものとする。

第16条 (反社会的勢力の排除)

1. 当社は、ユーザが次の各号のいずれかに該当する場合には、事前の通知・催告を要せず、何等責任を負う事なくサービスの提供を中止又は契約の解除ができるものとする。

- ①ユーザ（ユーザの役員、株主あるいは実質的に経営権を有する者等を含む。以下、本条において同じ。）が、暴力団、暴力団員、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋、社会運動標榜ゴロ、政治活動標榜ゴロ、特殊知能暴力集団またはこれらに準ずるもの（以下「反社会的勢力」という。）である場合、または反社会的勢力であった場合
- ②ユーザが、反社会的勢力と人的、資本的または経済的（不当な利益供与を行う経済取引を含む。）に関係があると認められるもの
- ③自ら反社会的勢力であることを標榜し、または自らの関係者が反社会的勢力であると標榜する場合
- ④ユーザが、自らあるいは第三者を利用して、当社に対して、詐術、暴力的行為、または脅迫的言辞を用いた場合
- ⑤ユーザが、自らあるいは第三者を利用して、当社の名誉や信用等を毀損し、または、毀損するおそれのある行為をした場合
- ⑥ユーザが、自らあるいは第三者を利用して、当社の業務を妨害し、または、妨害するおそれのある場合
- ⑦ユーザが、自らあるいは第三者を利用して、違法行為または法的責任を超えた不当要求行為をした場合
- ⑧ユーザが、継続して、あるいは反復して法令に違反し、または公序良俗に反する行為や事業を行っている、あるいは、そのような行為や事業が明らかとなった場合

2. 当社は、本条の規定により、契約または個別契約の全部または一部を解除した場合当社が被った損害について、ユーザに賠償請求することができる。

3. 当社は、本条に基づく契約解除によりユーザに損害が生じても、これを一切賠償しない。

第17条 (協議)

申込者及び当社は、本規約に定めのない事項及び本規約の各条項について疑義が生じた場合には、誠意をもって協議し解決する事とする。

第18条 (適用法規)

本規約の成立、効力、履行及び解釈については日本国法が適用されるものとする。

第19条 (合意管轄)

本規約及び本サービスに関して生じた紛争については、東京地方裁判所を第一審の専属的管轄裁判所とする。

平成 28 年 12 月 1 日 制定